

闘魂



新たな体制がスタート

永年に渡り諸先生方を始め後援会の皆様、OBの皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。私が会長になった頃は、保護者の皆様が私よりも年上の方ばかりでしたが、今では若いお父さんお母さんに変わり年を感じるようになります。私も還暦を過ぎ、体力、髪の毛が年々減少していくのが寂しいかぎりです。

昨年、後援会創立50周年を迎え、明星剣道部も益々充実しておりますが、昔と違い今の学生は文武両道が厳しい環境の中でよく苦しい勉強と厳しい剣道を頑張っていると思います。昨年末に胡堂元信先生がお亡くなりになった事で、胡子先生に指導を受えけた三代目の私から、久木山利信先生が指導されたOBの橋本徹也新会長にうまく引



『交劍知愛』

會員の皆様方には、ご壮健にて益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は、明星剣友会の活動にご支援ご協力を賜り、又 明星学園園政部にご後援をいただきお礼申し上げます。

この度、二五年度通常総会及び臨時総会において、山本重樹会長の後任として、会長の承認を賜りました。微力ではございますが会の発展のために取り組んで参りたいと思います。

諸先輩方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



就任挨拶 明星剣友会 会長 橋本徹也

き繼ぐとができ、大変嬉しく彼の手腕を大いに期待しております。何もできなかった私に変わり、何かしてくる橋本先輩に今後のＯＢ会を引つ張ってほしい、ＯＢ会が益々飛躍することを望みます。久木山先生も監督を退かれ田中先生にバトンタッチされたのと同じタイミングで私も会長を譲れたことが良かったと思います。

後は久木山先生と一緒に明星剣道部を後方から応援し、人生最大の目標である剣道八段を目指し切磋琢磨していく所存でございますので、皆様のご指導・鞭撻のほどよろしくお願い致します。最後に、関東地区にも東京支部が発足したことで、これからの橋本会長と共に剣友会会がますます発展して行かれますことをお祈りし挨拶とさせていただきます。

明星剣友会 前会長 山本重樹

一昨年、ご逝去されました胡子先生のご冥福を心からお祈りいたします。

さて、胡子先生・久木山先生・田中先生に指導を受けた卒業生、明星剣友会会会員が三百名を越えています。そして、社員が三百名として、全国で活躍されています。特に、東京に沢山の会員がおりれることから東京支部を設け連携をとりながら、会会の運営に取り組んで参ります。先輩方のご協力よろしくお願いいたします。

おわりに、会員の皆様方のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。

平成25年臨時総会にて会則一部変更・新役員承認



平成二五年十月五日明星劍友会臨時総会が久木山先生・田中先生をお招きし、出席者26名委任状78通で開催され、第一号議案 会則一部変更の件、第二号議案 役員改選の件、第三号議案 胡子先生を偲ぶ会開催の件が承認された。橋本新会長より初代田中会長、辻前々会長(欠席)山本前会長、仲井前々幹事長、欠席浅田前幹事長に感謝状が渡された。



臨時総会後の懇親会で平成二十五年十一月三日開催の第六十一回全日本剣道選手権大会に鳥取県代表として出場が決まった播本尚嗣先輩（2005年度卒）への記念品贈呈。壮行会を急遽当直で欠席となっていたので、ネット回線のテレビ電話で行いました。「テレビ中継に出るまで頑張ります。」と意気込みを述べた。



平成25年・26年度新役員

顧問	久木山 利信	幹事	
相談役		根来 宏 (1978 卒)	
田中 豊司 (1966 卒)		上田 秀介 (1978 卒)	
山本 重樹 (1969 卒)			東京支部 支部長
辻 健次 (1969 卒)		占部浩太郎 (1980 卒)	
井井 貞雄 (1971 卒)		岩田 陽仁 (1982 卒)	
五島日出夫 (1972 卒)			東京支部 幹事長
木下 修一 (1973 卒)		酒井 茂行 (1988 卒)	
碓氷 慎一 (1974 卒)		米澤 直之 (1995 卒)	
阪口 和敬 (1975 卒)			東京支部 担 当
会長		石鍵 最啓 (1996 卒)	
橋本 徹也 (1978 卒)		田中 一史 (1998 卒)	
副会長			東京支部 担 当
増田 浩司 (1980 卒)		棕本 隆幸 (2002 卒)	
金澤 一之 (1983 卒)		播本 尚嗣 (2005 卒)	
登尾 健哉 (1985 卒)		会 計	
幹事長		桑原 真一 (1994 卒)	
花谷健一郎 (1982 卒)		芋生 量祐 (2000 卒)	
副幹事長		監査役	
永田 祐一 (1986 卒)		土田 剛規 (1973 卒)	
井上 幹盛 (1994 卒)		浅田 勝 (1976 卒)	

闖
魂

剣道部監督、又指導を田中良樹先生にバトンタッチして、早四ヶ月弱となり、現在剣道がとても楽しく感じております。

明星学園剣道部の部訓は、面タオルに「關魂」と書いてあります。



明星劍友會顧問
久木山 利信

込み 闘争心。

「――をみなぎらせる」
あくまで、↓ 十分に、徹底的に、どこまでも。闘争

① たたかい争うこと「本能」
② 特に、社会運動、労働運動など
で貫徹するために争うこと。

「階級」――「資金」

その中で根性とは困難にもくじけない強い性質と記載されております。

高校時代に、根性とは“最後までやり通す強い意志”
“最後までやり通す負けじ魂”と教えていただき、今日に到っております。

口では簡単に「根性、根性」と言っておりますが、本当にこの言葉の意味が解かっているのか、解かっていないのか。だから途中で諦め止めてしまいがちである。私が着任し、稽古、試合等で頻繁に使っていたので昔の卒業生は根性はとはと言うと直ちに上記の言葉が返って来ましたが、若い卒業生、現役の生徒は言えるか疑問である。これも指導者であった私に責任があり深く反省致しております。

次ページに続く

何故使わなくなったか、忘れたのじゃなく、時代の流れもあります。

今の生徒は当たり前の事が出来ない。

“当たり前の事が当たり前に出来る人間になれ”
と言う事が増えて来ました。

①そうあるべきこと。当然。「そんなことはだ。」
②ごく普通であること。なみ。「服装」と記載されている。

昔は当たり前の事が出来ていた時代。これも家庭教育で教えられていたが、昨今は学校教育に求められ、何が何だか解かっている。人からは、いろいろやってみてほしい、助けてほしい何かやってみてほしいと思われている人が多い中、解かっているも1歩踏み出せない人全く解かっている人が沢山いる。

そのような人達だけじゃないけど、出来ない比率の方が多しと思われる昨今であるため「当たり前の事は当たり前に出来る人間になれ」と言うようになってまいりました。

生活指導部長としても学園全体、保護者にも訴えています。

「当たり前の事」も「根性」も世の中に出たら必ず大切な事です。学園の剣道部に在籍している3年又は6年間でしっかりと身につけてもらいたいです。中・高時代に世の中に出た時の「基本」「土台」をしっかりと身につける事が一番大事です。

剣道の試合だけに勝つ力だけじゃたら良いと言う問題だけじゃなく、ただクラブ活動をやっていても、やっている意味がない明星剣道部は人間的にも剣道的にも人の範になるようになってもらいたい。そのためには剣道は「美しく、芸術品でなければならぬ」誰が見ても明星の剣道は美しい素晴らしい芸術品であると言われるように修業してもらいたい。

「美しい」「素晴らしい」「芸術品」を研ぐには、まず「心」からです。これが「人間形成」に繋がると思われます。

剣道の教えは、必ず人生に活かされますので、又剣道から遠ざかっている人も、健康のために復活される事を期待と希望をします。

何が一番幸福か、それは健康第一です。

平成二十五年十月吉日

益々元気になっております。

クッキン事

久木山 利信

平成25年度事業報告 幹事長 花谷健一郎

平成25年 6月25日(火)	明星剣友会役員会
平成25年 7月21日(日)	大阪府優勝大会不参加 明星剣友会臨時総会開催 現役支援金授与(夏合宿・玉竜旗)
久木山先生の永年功労者表彰 (大阪私学総合体育大会60年記念)受賞祝い	
平成25年 9月 7日(土)	明星剣友会新旧役員会
平成25年10月 5日(土)	明星剣友会臨時総会開催 明星剣友会会則変更承認・新役員承認 播本尚嗣全日本剣道選手権大会出場壮行会
平成25年11月 2日(土)	東京支部 播本尚嗣選手激励会
平成25年11月 3日(日)	第61回全日本剣道選手権大会
平成25年12月14日(土)	明星学園剣道部後援会忘年会 現役支援金授与 胡子杯争奪剣道大会 胡子先生を偲ぶ会開催 初 稽 古 OB稽古会 明星学園剣道部送別会 卒業生記念品贈呈 現役支援金授与(春合宿・鹿児島遠征) 鹿児島合宿 土田・橋本・岩田 参加
平成25年12月21日(土)	
平成26年 1月 1日(日)	
平成26年 2月 2日(日)	
平成26年 3月15日(土)	
平成26年 3月21日(金)	
平成26年 3月23日(日)	



中堅 田中一史(98年度卒) 大将 浦出剛史(99年度卒)
副将 米澤直之(95年度卒)
先鋒 園田信勝(00年度卒) 次鋒 小林賢也(98年度卒)

大阪市長杯第五七回市民剣道大会出場

平成二五年五月二六日(日)

於：大阪市立修道館

なんと東京から三名熊本から一名の選手

選考でした。1回戦曾根崎稽古会と

2対0で勝利し、2回戦前年度優勝チー

ムツールエクスプレスジャパン(熊本社と

対戦2対2の本数負けと惜敗しました。

次回、入賞目標！

久木山先生

永年功労者表彰

平成二五年

七月二日(日)

明星剣友会通常総会後、五月一日大阪私学総合体育大会六〇年記念において久木山利信先生が永年功労者表彰(勤続30年以上)で表彰を受けられた。祝賀会を開催。

明星学園剣道部後援会の方々、OB会の方々が多数参加し、盛大に行われた。



播本選手の激励会東京で開催

平成二五年十一月二日(土)

大阪から橋本会長らが東京へ駆けつけ飯田橋「螢の火」で東京支部のメンバーと播本選手の激励会を行った。

岩田先輩 (1982年度卒)	東京
喜多先輩 (1991年度卒)	東京
久保田先輩 (1993年度卒)	岡山
米澤先輩 (1995年度卒)	東京
坂本先輩 (1997年度卒)	東京
田中先輩 (1998年度卒)	東京
小林先輩 (1998年度卒)	東京
浦出先輩 (1999年度卒)	兵庫
大元先輩 (2000年度卒)	東京
高木先輩 (2001年度卒)	東京
播本先輩 (2005年度卒)	鳥取



播本尚嗣選手 出陣

平成二五年十一月三日(日)

日本武道館において行われた第六十一回全日本剣道選手権大会にわれらの同窓播本尚嗣先輩が鳥取県代で出場。

二〇〇五年明星学園卒業・鳥取大学医学部へ進む。現在医師 二十六歳
試合は、惜しくも一回戦延長のすえ面を取られて惜しくも敗退。

前日の激励会に参加したメンバーそして、市原先輩(2008年卒)

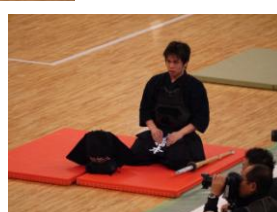
岩橋先輩(2008年卒)

も応援に駆け付けた。

過去に全日本剣道選手

権大会出場された山村

先輩も播本選手に激励の言葉をかけられた。



平成25年度年明星剣友会会費納入状況 会 計 桑原 真一

◎会費 5,000 円 (24 歳以上) ○会費 3,000 円 (23 歳まで)

納入者 [] の先輩は、連絡先が不明となっております。連絡先をご存じの方は、事務局までお知らせください。

[illegible]

平成25年度決算報告予定 会計 桑原 真一

(自平成25年4月1日～至平成26年3月31日)

H25年度 収 入 の 部 予 定		H25年度 支 出 の 部 予 定	
前年度繰越金	¥ 56,882	現役助成金（夏・玉龍旗・冬・春）	¥200,000
年 会 費		中元・お歳暮	¥ 18,900
システム収納 5月引落(110人分)	¥468,289	慶 弔 費	¥ 48,000
システム収納 6月引落(2人分)	¥ 4,205	卒業生 記念品(5人分)	¥ 22,450
現 金・振 込 (11人分)	¥ 55,000	卒業生 名 札(5人分)	¥ 15,230
雑 収 入（胡子先生有志お見舞金残金	¥ 23,825	通 信 費	¥ 57,950
受取利息（8月・2月）	¥ 43	久木山先生お祝	¥ 25,000
合 計	¥608,244	播本先輩全国大会出場祝(袴代)	¥ 23,870
		歴代会長・幹事長感謝状	¥ 15,750
特別積立金（50周年残金・寄付金口座）	¥684,476	次期繰越金	¥181,094
		合 計	¥608,244

平成 26 年度の会費納入をよろしくお願いいたします。

自動引き落としの方は 6 月 27 日頃に引き落とされます。自動振込のご用命は、会計までご連絡ください。4 月中に手続きを現金振込の方は、**ゆうちょ銀行 41830391 大阪明星学園創道部 OB 会**まで